

提出 順番	No. 5	令和 7 年 8 月 29 日 (午前)・午後 10 時 37 分受領
----------	----------	--

令和 7 年 8 月 29 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 酒井 はやみ



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
被爆の実相を次世代に伝える平和事業	今年は広島・長崎の被爆から80年、幕別町が平和非核宣言を行ってから40年の節目の年です。国内外では核廃絶を求める声が高まる一方、核の危機は深刻さを増しています。こうした情勢のもと、町民の核廃絶を願う声は根強くあります。その願いを受け止め、被爆の実相を次の世代へ語り継ぐことが、ますます重要です。 若い世代や町職員が被爆地を訪れ、学びを町政や地域活動に生かす派遣事業は、町の平和行政を具体化するために必要と考えます。これらを踏まえ、町として具体的にどのように進めるのか、伺います。 1 幕別町平和非核宣言40年にあたり、その意義を今後の施策にどう反映させるか。 2 若い世代や町職員を被爆地に派遣する平和学習事業を実施する考えは。 3 平和首長会議が呼びかけている核廃絶運動に町としてどのように取り組むか。 4 学校教育・社会教育の中で、核兵器の脅威や被爆の実相について学びを深める取組は。

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。